

※事務事業コード／ 0108010102			平成 26 年度 事務事業シート		P1
部署名	部 土木部	課 道路建設課	事業年度期限	● 無 ○ 有(平成 年度～平成 年度)	
会計	一般会計	款・項・目 080101土木総務費	新規／継続 (事業区分1)	市民協働	総合計画コード 1213
事業名	02道路管理事務事業				
目的 (成果)	道路・橋梁・排水路の良好な維持管理を行う。市道を安全・快適に利用できる状態で管理する。				
内容 (概要)	道路維持管理に係わる事務				

■事業費 (単位:円)

平成24年度 決算			平成25年度 決算			平成26年度 予算						
事業内容	道路維持管理に係わる事務			道路維持管理に係わる事務			道路維持管理に係わる事務					
	財源内訳	国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金					【特記事項】	
		県支出金		県支出金		県支出金						
		市債		市債		市債						
		その他		その他		その他						
		一般財源	1,698,199	一般財源	1,668,023	一般財源	8,711,000					
計		1,698,199	計	1,668,023	計	8,711,000						
歳出内訳	節番	節名称	金額	節番	節名称	金額	節番	節名称	金額	うち臨時分		
	09	旅費	0	09	旅費	0	09	旅費	2,000			
	11	需用費	1,455,899	11	需用費	1,446,263	11	需用費	1,420,000			
	12	役務費	116,700	12	役務費	75,660	12	役務費	74,000			
	19	負担金、補助及び交付金	118,000	19	負担金、補助及び交付金	118,000	18	備品購入費	7,081,000			
	27	公課費	7,600	27	公課費	28,100	19	負担金、補助及び交付金	105,000			
							27	公課費	29,000			
決算額計			1,698,199	決算額計			1,668,023	予算現額計		8,711,000	0	
(参考)	H24当初予算額			1,579,000	H25当初予算額			1,464,000	伸び率(%)	対・決 422.2	対・予 495	+
人件費	職員人件費	3.10 人工	25,013,000	職員人件費	2.50 人工	20,149,000	職員人件費	2.05 人工	15,810,000			
総事業費	歳出+職員人件費			26,711,199	歳出+職員人件費			21,817,023	歳出+職員人件費		24,521,000	

■指標

種類	指標名	単位	説明		平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動指標	予算の執行率	%	支出済額／当初予算額	目標	100	100	100
				実績	96	97	
成果指標	予算の執行率	%	支出済額／当初予算額	目標	100	100	100
				実績	96	97	

■事務事業の点検

<b>必要性の点検</b>	
<input type="checkbox"/>	法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある
<input checked="" type="checkbox"/>	事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する
<input type="checkbox"/>	社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)
【必要性 Total判定】□	
<input checked="" type="radio"/>	A:高い(義務)
<input type="radio"/>	B:普通
<input type="radio"/>	C:低い
<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>	
<b>目標達成状況の点検</b>	
<input checked="" type="checkbox"/>	活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成できた
【目標達成状況 Total判定】□	
<input type="radio"/>	A:目標よりも大きな成果が得られた
<input checked="" type="radio"/>	B:概ね目標の成果が得られた
<input type="radio"/>	C:目標とする成果が得られなかった
<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>	
<b>実施内容・方法の点検</b>	
<input checked="" type="checkbox"/>	社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている
<input type="checkbox"/>	民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある
<input type="checkbox"/>	コストを下げる工夫が考えられる
<input type="checkbox"/>	成果を高める工夫が考えられる
【実施内容等 Total判定】□	
<input type="radio"/>	A:見直す余地があり直ぐに実施
<input checked="" type="radio"/>	B:見直す余地があるが時間が必要
<input type="radio"/>	C:見直す余地がない
<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>	

■課題と対応方策

課題	配分予算額における正確な執行
次年度における対応方策(改善方策)	予算執行進捗による予算縮減の検討
中長期的な視点での対応方策(改善方策)	予算執行進捗による予算縮減の検討

■今後の方向性

<b>一次評価【課長評価】</b>	
評価者	根本和幸 担当課名 道路建設課
事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止 (年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input type="radio"/> 増額 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	予算縮減に努める

<b>二次評価【部長評価】</b>	
部長名	渡辺泰二 担当部名 土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認
	一次評価を遵守すること

※事務事業コード／ 0108010103

平成 26 年度 事務事業シート

部署名	部 土木部	課 道路建設課	事業年度期限	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有(平成 年度～平成 年度)			
会計	一般会計	款・項・目 080101土木総務費	新規／継続 (事業区分1)	継続	市民協働	行政主体	総合計画コード 1213
事業名	03道路整備事務事業						
目的 (成果)	事業実施に係る必要諸費の予算執行						
内容 (概要)	事業実施に必要な諸費 (消耗品費・公用車燃料代・土木設計積算システム利用・各種団体負担金)						

■事業費 (単位:円)

	平成24年度 決算			平成25年度 決算			平成26年度 予算			
事業内容	公用車等燃料2716ℓ 設計積算システム利用5台(4月～9月) " 3台(10月～3月)			公用車等燃料2596ℓ 設計積算システム使用料3台			公用車等燃料 設計積算システム使用料3台 設計積算システム使用料(10月から施工パッケージ型 積算方式へ移行)			
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金			国庫支出金			
	県支出金			県支出金			県支出金			
	市債			市債			市債			
	その他			その他			その他			
	一般財源	3,041,698		一般財源	2,640,477		一般財源	2,928,000		
計	3,041,698		計	2,640,477		計	2,928,000			
歳出内訳	節番	節名称	金額	節番	節名称	金額	節番	節名称	金額	うち臨時分
	09	旅費	2,000	09	旅費	0	09	旅費	6,000	
	11	需用費	719,496	11	需用費	711,701	11	需用費	887,000	
	12	役務費	116,201	12	役務費	187,776	12	役務費	186,000	
	14	使用料及び賃借料	2,093,201	14	使用料及び賃借料	1,688,400	14	使用料及び賃借料	1,775,000	
	19	負担金、補助及び交付金	90,000	19	負担金、補助及び交付金	39,400	19	負担金、補助及び交付金	58,000	
	27	公課費	20,800	27	公課費	13,200	27	公課費	16,000	
		決算額計		3,041,698	決算額計		2,640,477	予算現額計		2,928,000
(参考)	H24当初予算額		3,209,000	H25当初予算額		2,770,000	伸び率(%) 対・決	10.9	対・予	5.7 +
人件費	職員人件費	1.70 人工	13,717,000	職員人件費	1.00 人工	8,059,000	職員人件費	1.20 人工		9,255,000
総事業費	歳出+職員人件費		16,758,698	歳出+職員人件費		10,699,477	歳出+職員人件費			12,183,000

【特記事項】

※施工パッケージ型積算方式導入  
国交省において積算業務の合理化等を図ることを目指し、平成24年10月1日以降の入札から導入。県の積算基準・標準歩掛は国交省の積算基準・標準歩掛を準拠している為、国交省に合わせる事が適正な積算や合理化等を図る上で必要である。

茨城県土木設計積算システム共同利用運営協議会へ加入しており、茨城県・技術公社・23市町村で構成

■指標

種類	指標名	単位	説明		平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動指標	予算の執行率	%	支出済額／予算額	目標	100	100	100
				実績	93	95	
成果指標	予算の執行率	%	支出済額／予算額	目標	100	100	100
				実績	93	95	

■事務事業の点検

<b>必要性の点検</b>	
<input type="checkbox"/>	法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある
<input checked="" type="checkbox"/>	事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する
<input type="checkbox"/>	社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)
【必要性 Total判定】□	
<input checked="" type="radio"/>	A:高い(義務)
<input type="radio"/>	B:普通
<input type="radio"/>	C:低い
<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>	
<b>目標達成状況の点検</b>	
<input type="checkbox"/>	活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成できた
【目標達成状況 Total判定】□	
<input type="radio"/>	A:目標よりも大きな成果が得られた
<input checked="" type="radio"/>	B:概ね目標の成果が得られた
<input type="radio"/>	C:目標とする成果が得られなかった
<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>	
<b>実施内容・方法の点検</b>	
<input type="checkbox"/>	社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている
<input type="checkbox"/>	民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある
<input checked="" type="checkbox"/>	コストを下げる工夫が考えられる
<input type="checkbox"/>	成果を高める工夫が考えられる
【実施内容等 Total判定】□	
<input type="radio"/>	A:見直す余地があり直ぐに実施
<input checked="" type="radio"/>	B:見直す余地があるが時間が必要
<input type="radio"/>	C:見直す余地がない
<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>	

■課題と対応方策

課題	配分予算における正確な執行
次年度における対応方策(改善方策)	予算執行進捗による予算縮減の検討
中長期的な視点での対応方策(改善方策)	予算執行進捗による予算縮減の検討

■今後の方向性

<b>一次評価【課長評価】</b>	
評価者	根本和幸 担当課名 道路建設課
事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止 (年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input type="radio"/> 増額 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	予算の縮減に努める

■二次評価【部長評価】

部長名	渡辺泰二	担当部名	土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認		
	一次評価を遵守すること		

※事務事業コード／ 0108020102

平成 26 年度 事務事業シート

部署名	部 土木部	課 道路建設課	事業年度期限	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有(平成 年度～平成 年度)
会計	一般会計	款・項・目 080201道路橋梁維持費	新規／継続(事業区分1)	市民協働
事業名	02道路維持管理事業			総合計画コード 1213
目的(成果)	一般車両・歩行者の通行のための安全確保や雨水排水機能を保持するため、補修工事等を実施する。			
内容(概要)	舗装の維持補修、雨水排水を処理する側溝の機能維持。狹隘箇所・見通しの悪い箇所・通学路等の草刈業務を行う。			

■事業費 (単位:円)

	平成24年度 決算			平成25年度 決算			平成26年度 予算			
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>区長要望箇所補修工事、草刈業務委託</li> <li>立竹木伐採委託、側溝清掃委託</li> <li>橋梁長寿命化計画点検業務委託</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>区長要望箇所補修工事、草刈業務委託</li> <li>立竹木伐採委託、側溝清掃委託</li> <li>橋梁長寿命化計画点検・修繕計画業務委託</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>区長要望箇所補修工事、草刈業務委託</li> <li>立竹木伐採委託、側溝清掃委託</li> </ul>			
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金	14,880,000	国庫支出金				
	県支出金			県支出金		県支出金				
	市債			市債		市債				
	その他			その他		その他				
	一般財源	95,020,668		一般財源	109,324,046	一般財源	100,840,000			
計	95,020,668		計	124,204,046	計	100,840,000				
歳出内訳	節番	節名称	金額	節番	節名称	金額	節番	節名称	金額	うち臨時分
	11	需用費	53,095,796	11	需用費	49,233,255	11	需用費	50,450,000	
	12	役務費	152,700	12	役務費	94,500	12	役務費	81,000	
	13	委託料	34,669,388	13	委託料	63,115,843	13	委託料	40,000,000	
	14	使用料及び賃借料	158,689	14	使用料及び賃借料	158,689	14	使用料及び賃借料	309,000	
	16	原材料費	6,944,095	15	工事請負費	5,302,500	15	工事請負費	5,000,000	
				16	原材料費	6,299,259	16	原材料費	5,000,000	
				決算額計	95,020,668	決算額計	124,204,046	予算現額計	100,840,000	0
(参考)	H24当初予算額 95,957,000			H25当初予算額 103,479,000			伸び率(%) 対・決	-18.8	対・予	-2.6
人件費	職員人件費	4.00 人工	32,275,000	職員人件費	2.90 人工	23,373,000	職員人件費	2.75 人工	21,209,000	
総事業費	歳出+職員人件費 127,295,668			歳出+職員人件費 147,577,046			歳出+職員人件費 122,049,000			

**【特記事項】**  
 ・防災安全交付金事業(補助率55%)  
 平成25年度橋梁長寿命化修繕計画策定  
 平成25年度路面性状調査実施に伴い平成26年度から舗装補修工事(平成28年度まで)市道整備事業計上  
 平成27年度より計画に従い補修の設計・工事を開始(平成35年度まで)

■指標

種類	指標名	単位	説明		平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動指標	市道パトロール	4回/月	職員が実施したパトロール回数	目標	24	24	48
				実績	24	24	
成果指標	道路・側溝・水路等に関する苦情	件/年	苦情件数	目標	294	250	210
				実績	104	121	
				目標			
				実績			

■事務事業の点検

必要性の点検	
<input checked="" type="checkbox"/>	法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある
<input checked="" type="checkbox"/>	事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する
<input checked="" type="checkbox"/>	社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)
【必要性 Total判定】□	
<input checked="" type="radio"/> A:高い(義務) <input type="radio"/> B:普通 <input type="radio"/> C:低い	
<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>	
目標達成状況の点検	
<input checked="" type="checkbox"/>	活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input checked="" type="checkbox"/>	成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成できた
【目標達成状況 Total判定】□	
<input type="radio"/> A:目標よりも大きな成果が得られた <input checked="" type="radio"/> B:概ね目標の成果が得られた <input type="radio"/> C:目標とする成果が得られなかった	
<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>	
実施内容・方法の点検	
<input checked="" type="checkbox"/>	社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている
<input checked="" type="checkbox"/>	民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある
<input type="checkbox"/>	コストを下げる工夫が考えられる
<input type="checkbox"/>	成果を高める工夫が考えられる
【実施内容等 Total判定】□	
<input checked="" type="radio"/> A:見直す余地があり直ぐに実施 <input type="radio"/> B:見直す余地があるが時間が必要 <input type="radio"/> C:見直す余地がない	
<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>	

■課題と対応方策

課題	道路の路面状況、排水施設、その他施設について、常時把握できる体制を整えられるようにする。また、住民から苦情がある前に処理できる体制作りを構築する。
次年度における対応方策(改善方策)	常時、道路パトロール等の体制が確保できるよう人員配置を見直す。
中長期的な視点での対応方策(改善方策)	道路パトロールや道路補修を含めた民間業者への業務委託

■今後の方向性

一次評価【課長評価】	
評価者	根本和幸 担当課名 道路建設課
事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止 (年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input checked="" type="radio"/> 増額 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	区長要望や道路補修に対する工事については、現地を詳細に把握し、工法等を精査検討し、適切な対応を行うこと。

二次評価【部長評価】	
部長名	渡辺泰二 担当部名 土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認
	一次評価を遵守すること



※事務事業コード／ 0108020204

平成 26 年度 事務事業シート

部署名	部 土木部	課 道路建設課	事業年度期限	● 無 ○ 有(平成 年度～平成 年度)			
会計	一般会計	款・項・目 080202道路橋梁新設改良費	新規／継続 (事業区分1)	継続	市民協働	行政主体	総合計画コード 1213
事業名	04市道整備事業						
目的 (成果)	計画路線及び地区要望路線の整備を行い、道路の安全性の確保と利便性の向上を図る。						
内容 (概要)	道路改良工事・舗装新設工事・舗装補修工事・排水整備工事の実施。道路改良工事实施に伴う用地取得及び物件等補償。						

■事業費 (単位:円)

	平成24年度 決算			平成25年度 決算			平成26年度 予算			
事業内容	・道路改良工事 ・舗装新設工事 ・舗装補修工事 ・排水整備工事			・道路改良工事 ・舗装新設工事 ・舗装補修工事 ・排水整備工事			・道路改良工事 ・舗装新設工事 ・舗装補修工事 ・排水整備工事			
財源内訳	国庫支出金	164,620,500	国庫支出金	103,194,000	国庫支出金	18,150,000				
	県支出金	4,200,000	県支出金	4,990,000	県支出金	4,660,000				
	市債	77,100,000	市債		市債	13,300,000				
	その他		その他		その他					
	一般財源	191,213,855	一般財源	256,559,961	一般財源	265,989,000				
計	437,134,355	計	364,743,961	計	302,099,000					
歳出内訳	節番	節名称	金額	節番	節名称	金額	節番	節名称	金額	うち臨時分
	11	需用費	89,425	11	需用費	88,941	11	需用費	105,000	
	13	委託料	15,097,320	12	役務費	61,980	13	委託料	19,800,000	
	14	使用料及び賃借料	100,547	13	委託料	23,604,000	15	工事請負費	267,500,000	
	15	工事請負費	380,431,500	15	工事請負費	311,199,000	16	原材料費	280,000	
	16	原材料費	274,531	16	原材料費	279,988	17	公有財産購入費	2,147,000	
	17	公有財産購入費	25,512,878	17	公有財産購入費	15,973,714	22	補償補填及び賠償金	12,267,000	
	22	補償補填及び賠償金	15,628,154	22	補償補填及び賠償金	13,536,338				
		決算額計	437,134,355		決算額計	364,743,961		予算現額計	302,099,000	0
(参考)	H24当初予算額	377,338,000		H25当初予算額	348,028,000	伸び率(%)	対・決	-17.2	対・予	-13.2
人件費	職員人件費 5.30 人工	42,765,000		職員人件費 3.90 人工	31,433,000	職員人件費 4.20 人工			32,393,000	
総事業費	歳出+職員人件費	479,899,355		歳出+職員人件費	396,176,961	歳出+職員人件費			334,492,000	

【特記事項】  
 ・防災安全交付金事業 (補助率55%)  
 ・安心安全な生活道路整備 市町村補助(県補助率23.3%)

■指標

種類	指標名	単位	説明		平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動指標	整備延長	m	工事施工延長	目標	4,640	3,050	3,850
				実績	4,450	3,020	
成果指標	整備率	%	整備延長／計画延長	目標	100	100	100
				実績	96	99	

■事務事業の点検

必要性の点検

法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある

事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する

社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)

【必要性 Total判定】□

A:高い(義務)     B:普通     C:低い

<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>

道路整備は市民の日常生活において必要不可欠であり、計画的な整備を進めるとともに行政区長要望についても、緊急性を考慮し整備を行う。

目標達成状況の点検

活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた

成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた

「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成できた

【目標達成状況 Total判定】□

A:目標よりも大きな成果が得られた     B:概ね目標の成果が得られた

C:目標とする成果が得られなかった

<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>

実施内容・方法の点検

社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある

当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている

民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある

コストを下げる工夫が考えられる

成果を高める工夫が考えられる

【実施内容等 Total判定】□

A:見直す余地があり直ぐに実施     B:見直す余地があるが時間が必要

C:見直す余地がない

<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>

■課題と対応方策

課題	厳しい財政状況の中、要望路線及び生活道路の整備について対応できていない状況である。
次年度における対応方策(改善方策)	地域間交通事情を勘案し緊急性が高い重要路線を整備していくとともに、簡易的な補修で対応できるものは、修繕費で補修対応していく。
中長期的な視点での対応方策(改善方策)	各種補助事業の活用と併せ市単独事業で生活道路の整備を進めていく。

■今後の方向性

一次評価【課長評価】	
評価者	根本和幸 担当課名 道路建設課
事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止 (年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input checked="" type="radio"/> 増額 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	地域間の平準化を図りながら、緊急性のある路線整備を進める。

二次評価【部長評価】	
部長名	渡辺泰二 担当部名 土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認
一次評価を遵守すること	



※事務事業コード／ 0108020304

平成 26 年度 事務事業シート

部署名	部 土木部	課 道路建設課	事業年度期限	○ 無 ● 有(平成 23 年度～平成 26 年度)			
会計	一般会計	款・項・目 080203特定幹線市道整備事業費	新規／継続 (事業区分1)	継続	市民協働	行政主体	総合計画コード 1212
事業名	04五輪堂橋改修事業						
目的 (成果)	恋瀬川河川改修事業(県施工)に伴い、高倉地区と石岡市半田地区に架かる五輪堂橋の架け替えを行い、大雨時の橋の冠水防止と通行車の利便性の向上を図る。						
内容 (概要)	五輪堂橋改修工事について、茨城県との協定書に基づき負担金を年次的に支払う。						

■事業費 (単位:円)

	平成24年度 決算		平成25年度 決算		平成26年度 予算		
事業内容	・上部工(橋桁制作)		・上部工(架設) ・取付道路(右岸左岸) ・旧橋撤去設計 ・水道補償		・旧橋撤去工事		
財源内訳	国庫支出金	58,300,000	国庫支出金	55,176,000	国庫支出金	15,340,000	
	県支出金		県支出金		県支出金		
	市債	45,300,000	市債	42,800,000	市債	11,900,000	
	その他		その他		その他		
	一般財源	2,400,000	一般財源	2,344,000	一般財源	660,000	
	計	106,000,000	計	100,320,000	計	27,900,000	
歳出内訳	節番	節名称	金額	節番	節名称	金額	うち臨時分
	19	負担金、補助及び交付金	106,000,000	19	負担金、補助及び交付金	100,320,000	27,900,000
		決算額計	106,000,000	決算額計	100,320,000	予算現額計	27,900,000
(参考)	H24当初予算額	106,000,000	H25当初予算額	106,000,000	伸び率(%) 対・決	-72.2	対・予 -73.7 -
人件費	職員人件費 1.00 人工	8,068,000	職員人件費 0.60 人工	4,835,000	職員人件費 0.70 人工	5,398,000	
総事業費	歳出+職員人件費	114,068,000	歳出+職員人件費	105,155,000	歳出+職員人件費	33,298,000	

【特記事項】  
 ・平成26年度完成  
 (新橋8月完了後旧橋撤去予定)  
 ・防災安全交付金事業  
 (国補助55%)

■指標

種類	指標名	単位	説明		平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動指標	協定書に基づいた負担金の支払い	千円	協定書に基づいた負担金の支払い	目標	106,000	100,320	26,700
				実績	106,000	100,320	
成果指標	負担率	%	負担額/負担金総額	目標	100	100	100
				実績	100	100	

■事務事業の点検

**必要性の点検**

法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある

事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する

社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)

【必要性 Total判定】

A:高い(義務)     B:普通     C:低い

<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>

---

**目標達成状況の点検**

活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた

成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた

「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成できた

【目標達成状況 Total判定】

A:目標よりも大きな成果が得られた     B:概ね目標の成果が得られた

C:目標とする成果が得られなかった

<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>

---

**実施内容・方法の点検**

社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある

当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている

民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある

コストを下げる工夫が考えられる

成果を高める工夫が考えられる

【実施内容等 Total判定】

A:見直す余地があり直ぐに実施     B:見直す余地があるが時間が必要

C:見直す余地がない

<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>

■課題と対応方策

課題	負担金の財源に補助金を充てている。平成26年度完成
次年度における対応方策(改善方策)	なし
中長期的な視点での対応方策(改善方策)	なし

■今後の方向性

一次評価【課長評価】	
評価者	根本和幸 担当課名 道路建設課
事業の方向性	<input type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止 (年後を目処) <input checked="" type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input type="radio"/> 増額 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	

二次評価【部長評価】	
部長名	渡辺泰二 担当部名 土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認



■指標

種類	指標名	単位	説明		平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動指標	整備延長	%	工事施工延長	目標	-	-	-
				実績	-	-	-
成果指標	整備率	%	整備済延長／計画延長	目標	-	-	-
				実績	-	-	-

■事務事業の点検

<b>必要性の点検</b>	
<input type="checkbox"/>	法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある
<input type="checkbox"/>	事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する
<input type="checkbox"/>	社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)
【必要性 Total判定】□	
<input checked="" type="radio"/>	A:高い(義務)
<input type="radio"/>	B:普通
<input type="radio"/>	C:低い
<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>	
<b>目標達成状況の点検</b>	
<input type="checkbox"/>	活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成できた
【目標達成状況 Total判定】□	
<input type="radio"/>	A:目標よりも大きな成果が得られた
<input type="radio"/>	B:概ね目標の成果が得られた
<input type="radio"/>	C:目標とする成果が得られなかった
<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>	
<b>実施内容・方法の点検</b>	
<input type="checkbox"/>	社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている
<input type="checkbox"/>	民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある
<input type="checkbox"/>	コストを下げる工夫が考えられる
<input type="checkbox"/>	成果を高める工夫が考えられる
【実施内容等 Total判定】□	
<input type="radio"/>	A:見直す余地があり直ぐに実施
<input type="radio"/>	B:見直す余地があるが時間が必要
<input type="radio"/>	C:見直す余地がない
<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>	

■課題と対応方策

課題	事業に期限がある為、用地取得が難航すると工事完了が難しくなる。 H27から工事着手できるように、用地確保に努める。
次年度における対応方策(改善方策)	交渉計画を立て、地権者と連絡を密にし用地交渉にあたる。
中長期的な視点での対応方策(改善方策)	

■今後の方向性

<b>一次評価【課長評価】</b>	
評価者	根本和幸 担当課名 道路建設課
事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止 (年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input checked="" type="radio"/> 増額 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	計画的な事業推進を図る。

<b>二次評価【部長評価】</b>	
部長名	渡辺泰二 担当部名 土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認
	一次評価を遵守すること



■指標

種類	指標名	単位	説明		平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動指標	補修件数	箇所	区長からの要望件数	目標	3	3	3
				実績	3	2	
成果指標	補修件数	箇所	解消件数	目標	2	3	3
				実績	5	3	

■事務事業の点検

<b>必要性の点検</b>	
<input checked="" type="checkbox"/>	法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある
<input type="checkbox"/>	事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する
<input type="checkbox"/>	社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)
【必要性 Total判定】□	
<input checked="" type="radio"/>	A:高い(義務)
<input type="radio"/>	B:普通
<input type="radio"/>	C:低い
<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>	
<b>目標達成状況の点検</b>	
<input checked="" type="checkbox"/>	活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input checked="" type="checkbox"/>	成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成できた
【目標達成状況 Total判定】□	
<input type="radio"/>	A:目標よりも大きな成果が得られた
<input type="radio"/>	B:概ね目標の成果が得られた
<input type="radio"/>	C:目標とする成果が得られなかった
<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>	
<b>実施内容・方法の点検</b>	
<input checked="" type="checkbox"/>	社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている
<input type="checkbox"/>	民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある
<input type="checkbox"/>	コストを下げる工夫が考えられる
<input type="checkbox"/>	成果を高める工夫が考えられる
【実施内容等 Total判定】□	
<input type="radio"/>	A:見直す余地があり直ぐに実施
<input checked="" type="radio"/>	B:見直す余地があるが時間が必要
<input type="radio"/>	C:見直す余地がない
<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>	

■課題と対応方策

課題	河川状況について、常時把握できる体制を整えられるようにする。 また、住民から苦情がある前に処理できる体制づくりの構築。
次年度における対応方策(改善方策)	常時河川パトロール等の体制が確保できるように人員配置を見直す。
中長期的な視点での対応方策(改善方策)	道路パトロールや道路補修を含めた民間業者への業務委託。

■今後の方向性

<b>一次評価【課長評価】</b>	
評価者	根本和幸 担当課名 道路建設課
事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止 (年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input type="radio"/> 増額 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	地元要望等により、適切な修繕工事等を行うこと。

■二次評価【部長評価】

部長名	渡辺泰二	担当部名	土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認		
一次評価を遵守すること			